

# 第二回定例会

6月定例会は6月7日に招集され、17日までの11日間の会期で開催された。報告4件、予算案2件、事件案1件、専決処分事項の報告11件の町側から提出された議案13件を原案どおり承認・可決した。

## 質 疑

### 平成24年度 一般会計補正

**Q** 豊昇地区放置廃棄物処理事業の全体の事業費内容は。

**A** 放置廃棄物を撤去し、河川景観を生かした公園整備事業である。

3カ年の事業費の内訳は、県費等協力金合わせて969万7千円、町の補助金が2千346万5千円、豊昇区で75万6千円の合計で4千69万9千201円である。

**Q** 井戸沢最終処分場に借置きされた豊昇地区放置産業廃棄物の、ふるい土の処分方法は。

**A** 豊昇から運んだ土は、産業廃棄物の取扱いではなく、県に確認したところ一般廃棄物の取扱いで間違いないということである。

ふるい下の土も有害なものが出ていないことを確認している。

### 平成24年度 国民健康保険事業補正

**Q** 国保税1千522万円の増額補正の主な理由は。繰入金3千万円減額で基金残高はいくらか。また保険給付費5千901万6千円減額の理由は。

**A** 収納率が当初見込みで92%だったが、93・3%まで上昇したことが主な要因

**Q** 地域発元気づくり支援金事業経費で180万7千円の事業内容は。

### 平成25年度 一般会計補正予算

その後6千500万円程度の支出に戻ったため、減額補正をした。

**A** 事業名は「婚活で若者を呼び込み、地域活性化」である。全国的に若者世代の未婚率が上がっているなか、当町も30歳から39歳の未婚率が、平成7年には22・1%で平成22年には26・1%と上がっている。結婚適齢期の男女にすてきな出会いを演出する場を提供する婚活を計画した。開催は12月頃で参加者は男女各25名の50名を予定している。パーティーに係る経費は県の元気づくり支援金を充当したい。

### 第1回臨時議会

5月9日に平成25年第1回臨時議会を招集し、全会一致で原案のとおり可決した。

◆専決処分事項の報告について(御代田町町税条例の一部改正)  
◆専決処分事項の報告について(御代田町国民健康保険条例の一部改正)

### 第2回臨時議会

◆御代田町新型インフルエンザ等対策本部条例を制定する条例案について  
6月25日に平成25年第2回臨時議会を招集し、賛成多数で原案のとおり可決した。  
◆御代田町職員給与の臨時特例に関する条例を制定する条例案について

### 請願審議結果

請願・陳情	請願・陳情者	請願紹介議員	審議結果
「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願	御代田町教職員組合 代表者 奥村恵美子	野元三夫 茂木 勲	採択 (意見書提出)
国の責任による35人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書の提出に関する請願	御代田町教職員組合 代表者 奥村恵美子	野元三夫 茂木 勲	採択 (意見書提出)
年金2.5%の削減中止を求める請願	全日本年金者組合長 野県本部執行委員長 松澤秀紀 同・御代田支部長 奥田敏治	野元三夫	採択 (意見書提出)

# 一 般 質 問

## 質問議員 9名

古越日里  
小井土哲雄  
古越弘

笹沢武  
武井武  
野元三夫

東口重信  
池田健一郎  
市村千恵子

## 質問事項 (本号掲載以外のもの)

- 長期振興計画の見直しについて…古越日里  
各種委員会、審議会等の簡素化について
- メルシャン跡地の維持管理を問う…笹沢 武
- 役場のエコ計画について…東口重信
- 雨水貯水タンクの整備について…池田健一郎
- 誇れる名称や町の特産品にこだわった町の活性化について…古越 弘
- 第2期まちづくり交付金事業での道路整備計画は…野元三夫
- 小規模工事・修繕受注希望者登録制度の周知は…市村千恵子  
相談窓口の設置を

## メルシャン跡地の活用は

## 柔軟に対応していく

古越 日里 議員



**問** 町土地開発公社が購入したが、その経過と今後どのように活用していくのか  
また、近くにエコールみやたがあるので町の中心的文化ゾーンに指定して、既存建物を活かしながら整備する考えはあるのかを問う。

### 企画財政課長

取得したメルシャン跡地の使用、用途は現在まだ決まっていない。

しかし町として、この土地活用の考え方は、企業誘致のための土地として活用、地場産品を販売する直売所の建物用地としての活用方法が考えられる。

その他に、現在町役場の庁舎の整備が検討されている。検討の結果、庁舎を新築する場合には、その候補地に成り得ることもある。

また、メルシャン跡地には、美術館としての建物な

どが現存している。これを継承してもらえ、事業者の誘致なども引き続き行い、町の文化ゾーンとして活用していくことも検討のひとつであると考えている。

### 副町長

この土地の活用方法については、柔軟に対応していくことが大事である。よって、ある程度の時間を掛けて協議し、『時代にあったもの』、『相手側がきちんとした考え方を持っていること』などを見極めてから、総合的に土地活用ができればと考えている。



メルシャン跡地